

フランス文化を通して学ぶフランス語(中級)					
	2020/10/15	作成者	北村 卓	総時間数	60時間
科目区分	履修証明			開講年度	2020-21年度
科目名(副題)	フランス文化を通して学ぶフランス語(中級) ～食・ファッションから音楽、美術、文学まで～			年数	9か月修了
学期	3期制			曜日時限	木曜日 10時00分～12時10分
担当教員	北村卓(大阪大学名誉教授・千里金蘭大学非常勤講師)				
授業の概要	衣食住などの日常生活から映画、音楽、美術、文学・思想にいたるまで、現代フランスを特徴づけるさまざまな文化事象を興味深くかつ簡明に解説したフランス語の文章を丁寧に読んでいきます。そしてフランス語を読む力をまず高めるとともに、映像資料や音声資料などを併用しながら、フランスの文化的、社会的、歴史的背景についての理解を深めます。さらに練習問題を通してフランス語の表現力を養うと同時に、初級で学習した重要な文法事項についても毎回復習し、確実に身に付けていきます。				
到達目標	フランス語で書かれたテキストの読解を通してフランス文化への理解を深めながら、フランス語を読む、聞く、表現するという3つの運用能力を、仏検(実用フランス語技能検定試験)3級さらには準2級に合格するレベルにまで高めます。				
学期	回数	日付	10時00分～11時00分	11時10分～12時10分	
第1期授業計画	1	11月5日	「フロマージュ」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	2	11月12日	「フロマージュ」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	3	11月19日	「ワインとミネラルウォーター」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	4	11月26日	「ワインとミネラルウォーター」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	5	12月3日	「コンシエルジュ」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	6	12月10日	「コンシエルジュ」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	7	12月17日	「ジャンヌ・ダルク」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	8	1月7日	「ジャンヌ・ダルク」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	9	1月14日	「アステリックスとオベリックス」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	10	1月21日	「アステリックスとオベリックス」文法復習	内容確認・自由探索研究	
第2期授業計画	1	1月28日	「共和国の象徴アリアンヌ」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	2	2月4日	「共和国の象徴マリアンヌ」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	3	2月18日	「エディット・ピアフ」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	4	2月25日	「エディット・ピアフ」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	5	4月1日	「イヴ・サン＝ローラン」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	6	4月8日	「イヴ・サン＝ローラン」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	7	4月15日	「アメリ・プーラン」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	8	4月22日	「アメリ・プーラン」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	9	5月6日	「共和国フランス」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	10	5月13日	「共和国フランス」文法復習	内容確認・自由探索研究	
第3期授業計画	1	5月20日	「エッフェル塔」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	2	5月27日	「エッフェル塔」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	3	6月3日	「ヴィトン」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	4	6月10日	「ヴィトン」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	5	6月17日	「ツール・ド・フランス」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	6	6月24日	「ツール・ド・フランス」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	7	7月1日	「ラントレ:フランスの新学期」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	8	7月8日	「ラントレ:フランスの新学期」文法復習	内容確認・自由探索研究	
	9	7月15日	「ボリス・ヴィアン」テキスト読解	テキスト読解(続)	
	10	7月22日	「ボリス・ヴィアン」文法復習	内容確認・自由探索研究	
授業形態及び授業方法	講義形態に演習形態を織り交ぜた形の授業になります。テキストの読解、文法や内容に関する問題、さらには自由探索研究について、受講者の皆さんに積極的に参加していただきます。				
使用教科書	『フランスを読み解く鍵 第2巻 改訂版』(1,800円+税)				
編著者名	Denis C. Meyer(著)/北村卓(編著)		発行	アシェット・ジャポン	
ISBN	978-4-907970-17-8				
教科書に関する注意点	☆テキストは教室で販売します。 ☆音声は無料でダウンロードできます。				
履修証明書交付要件	60時間の講習を受講することを前提として、講義・演習への参加度を判定基準とする。				
授業時間外の学修	講読の予習が必要である。				
参考書等	適宜プリントを配布する。				
その他(履修の条件等)	2021年2月までの14回(第1期10回、第2期4回)は、インターネットを使ったweb会議システム「Zoom」を使つての遠隔授業とさせていただきます。Zoomをお使いいただけることを前提として受講申込をしていただきますようお願いいたします。なお、2021年4月以降につきましては、新型コロナウイルスの状況によって授業形態を対面に変更する可能性があります。				